

# 南城市体育施設等再編基本計画

## 概要版



令和3年3月

南城市教育委員会

## ■ ■ 背景 ■ ■

本市は旧町村時代に各町村で公共施設等の整備を進めてきた経緯があり、平成の合併後、それらの中には機能が重複した状態で残った施設や、老朽化が進行している施設もあります。そのため、各施設の維持管理や利用者の安全を確保するための修繕、老朽化に伴う建て替え等に要する巨額の費用の確保が課題となっています。

このような状況下において、平成 28 年度に公共施設等の総合的かつ計画的な管理に関する基本的な方針等を定めることを目的として、「公共施設等総合管理計画」を策定しました。さらに、平成 29 年度には総合管理計画の基本方針に基づく施設類型ごとの今後の取り組みや方向性を定めた「南城市公共施設適正配置計画」を策定しました。

一方、体育施設に関連する調査として、「南城市スポーツ推進計画」と市内の公園・緑地の再整備の検討が進められていることから、体育施設等の適正な配置、スポーツの推進、公園緑地の再整備という視点で総合的に検討する必要があります。

これらのことから、本市の体育施設等の機能の整理を行い、各施設の方向性を示すための「南城市体育施設等再編基本計画」を策定します。

## ■ ■ 目的 ■ ■

本計画は、施設の利用率を高めるとともに利用者の総合的な満足度の向上を図るため、計画の背景を踏まえて市内体育施設の機能整理を行い、現在の配置を基本として、各機能の全部もしくは一部を変更する等の各体育施設の方向性を提示することを目的とします。

## ■ ■ 対象施設 ■ ■

対象施設は「南城市公共施設適正配置計画（平成 30 年 3 月：南城市）」によるスポーツ・レクリエーション施設（52 ページ）とします。しかし、一部の施設は一連の施設であるものや既に閉鎖されている施設、区管理の施設を除外した下記の施設とし、南城市体育施設条例に基づく正式名称で表記します。

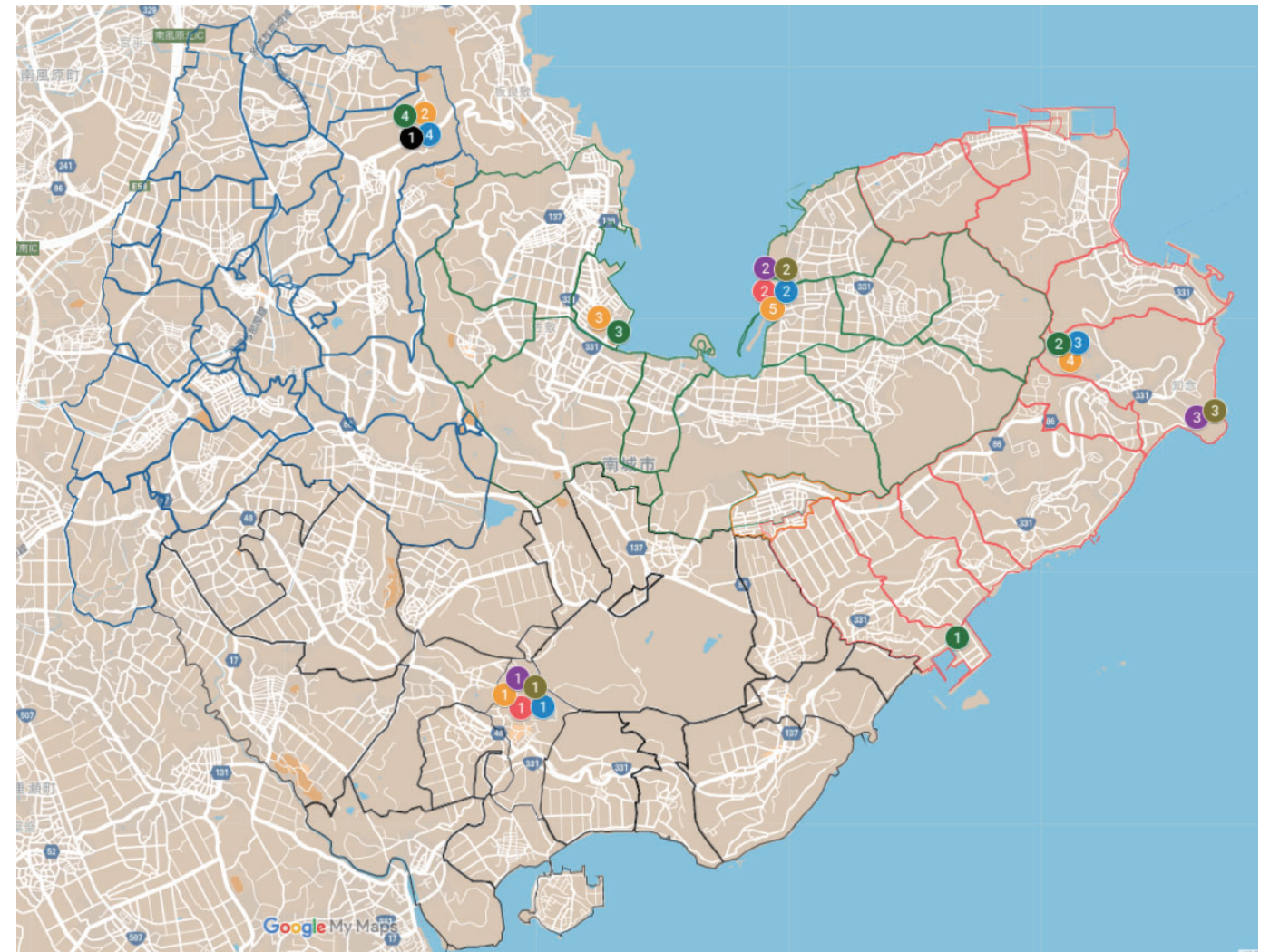
- ・南城市陸上競技場
- ・南城市玉城野球場
- ・南城市玉城庭球場
- ・南城市玉城総合体育館
- ・大里内原公園
- ・南城市宮新開球場
- ・富祖崎公園
- ・南城市さしきスポ・レクセンター
- ・南城市知念屋外運動場
- ・南城市知念屋外庭球場
- ・南城市志喜屋漁港多目的広場
- ・南城市知念体育館



### 【調査・検討作業の条件】

- ①本調査・検討の結果は、前述の目的で述べたように方向性を示すことであり、それぞれの具体的な対応については他の関連する計画や調査結果に委ねることとします。
- ②目標期間は「南城市スポーツ推進計画」と同様のおおむね 10 年間とします。
- ③施設の新たな整備が発生する総合的な統廃合については検討の対象外とします。その理由は、総合的な統廃合には過大な整備費がかかり、この要素を入れた場合には検討作業がより複雑になるため、時間をかけてより慎重に検討しなければならないためです。
- ④施設の機能変更もしくは一部の追加整備などで整備費の投入が必要になる場合があります。その点については利用率の向上や満足度などの効果を含めて総合的に比較検討するべきであり、整備費や維持管理費に係る費用の一部を PPP 等の民間事業者による整備や運営を行う事業手法も考えられることから、本検討作業ではその可能性を考慮した機能の見直しを行います。
- ⑤各体育施設には公園区域内のものとそれ以外のものがあり、それによって目的が多少異なります。公園内の体育施設の機能の見直しについては公園としての機能を考慮した検討を行います。
- ⑥各体育施設やその付帯施設の老朽化等は検討の対象項目とはしません。
- ⑦各体育施設の民間団体等への運営協力などの稼働率向上策については、あくまで稼働率向上のための可能性のある方法の一つとして扱います。

## ■ ■ 市内体育施設の配置 ■ ■



陸上競技場	トレーニング室
① 南城市陸上競技場	① 南城市玉城総合体育館 トレーニング室
② 富祖崎公園 陸上競技場	② 南城市さしきスポ・レクセンター トレーニング室
野球場	③ 南城市知念体育館 トレーニング室
① 南城市玉城野球場	多目的運動広場
② 大里内原公園 多目的広場※	① 南城市志喜屋漁港多目的広場
③ 南城市宮新開球場 野球場	② 南城市知念屋外運動場 多目的グラウンド
④ 南城市知念屋外運動場 多目的グラウンド※	③ 南城市宮新開球場 多目的広場
⑤ 富祖崎公園 野球場	④ 大里内原公園 多目的広場
テニス	体育館
① 南城市玉城庭球場	① 南城市玉城総合体育館
② 富祖崎公園 庭球場	② 南城市さしきスポ・レクセンター
③ 南城市知念屋外庭球場	③ 南城市知念体育館
④ 大里内原公園 庭球場	ゲートボール
※野球場としての利用も多いため野球場にも分類	① 大里内原公園 ゲートボール場

## ■ ■ 調査方法 ■ ■

利用者の需要を基本としたマーケティング的な視点で、現状の需要をもとに将来的な需要を予測するため次の各項目を分析します。

- ①現状の需要
  - ・施設の稼働率（登録団体及び個人の予約、個人利用のチケット販売数）
  - ・登録団体及び個人のアンケート調査
  - ・市民アンケート調査（スポーツ推進計画及び公園・緑地再整備計画時のアンケート）
  - ・利用者ヒアリング調査（スポーツ推進計画時のヒアリング）
- ②将来の需要予測
  - ・施設周辺の現状及び将来人口規模や人口構成
  - ・種目別スポーツ人口（全国及び南城市小中学校生の部活動等種目別人数）
  - ・隣接する町の類似施設による影響

## 課題の整理

各体育施設の課題は以下の通りです。

### 体育施設予約利用状況調査

**南城市陸上競技場**  
 ・芝養生期間は年間日数の76.3%である。芝養生期間を除く陸上競技場フィールドの利用可能日数が年間73日で養生期間を除く日数に対する稼働率は62.4%、養生期間を含んだ日数に対する稼働率は20.8%  
 ・年間利用者数は約1万人

**南城市玉城野球場**  
 ・玉城野球場は年間で26.6%の稼働があるが、その中の約4割弱が玉城中学校の利用

**南城市玉城総合体育館**  
 ・施設稼働率は29.7%で、年間の利用者数はアリーナとサブコート合わせて約4万人が利用  
 ・サブコートの稼働率はメインアリーナと比較して半分以下と低い  
 ・他の体育館のトレーニング室に比べ利用者が少ない

**大里内原公園**  
 ・多目的広場の利用者数のうち95.8%が野球での利用

**南城市営新開球場多目的広場**  
 ・多目的広場はサッカーでの利用が最も多くスポーツ少年団の練習場として固定化されている可能性がある

**富祖崎公園**  
 ・陸上競技場は野球やソフトボール、グラウンドゴルフでの利用が多く陸上競技場として利用されていない  
 ・野球場の稼働率が33.4%あるのに対し陸上競技場の稼働率は7.7%と低い

**南城市さしきスポ・レクセンター**  
 ・アリーナA、アリーナB、ラケットボールコート、卓球場の稼働率は27.4%で年間約1万人に利用  
 ・ラケットボールコートは2.3%、卓球場は0.5%とそれぞれ稼働率が低い  
 ・トレーニング室の中で最も利用者が多い

**南城市知念屋外運動場**  
 ・多目的グラウンドの利用が高くスポーツ少年団の練習場として固定化されている可能性がある

**南城市知念屋外庭球場**  
 ・庭球場は稼働率が10.4%で、玉城庭球場の1/4程度

**南城市知念体育館**  
 ・アリーナの稼働率は9.2%で他の体育館施設の1/3程度の稼働率  
 ・トレーニング室の利用者数は一般が約3千6百人、高校生以下が約5百人とアリーナの稼働率に比べ多い

#### 玉城地区

- 南城市陸上競技場
- 南城市玉城野球場
- 南城市玉城庭球場
- 南城市玉城総合体育館

#### 大里地区

- 大里内原公園

#### 佐敷地区

- 南城市営新開球場野球場
- 南城市営新開球場多目的広場
- 富祖崎公園
- 南城市さしきスポ・レクセンター

#### 知念地区

- 南城市知念屋外運動場
- 南城市知念屋外庭球場
- 南城市志喜屋漁港多目的広場
- 南城市知念体育館

#### 小中学校体育館

### スポーツ推進計画市民アンケート調査

- すべての施設について利用者は**近隣住民**が多いが、南城市玉城総合体育館と南城市陸上競技場だけは、**広域的な利用状況**
- 利用する主な理由は「**自宅や勤め先から近いから**」が共通で南城市陸上競技場は「利用したい設備が整っているから」、南城市玉城総合体育館は「所属しているサークル・団体が活動しているから」、南城市さしきスポ・レクセンターと大里内原公園は「利用料金が安い」が他の施設よりも多い傾向

### 公園緑地再整備計画市民アンケート調査

- 大里内原公園**
- 「散歩や休憩ができる落ち着いた場」(71%)
  - 学校部活動等の練習場所として日常的に利用しているため外灯を修理してほしいや、ナイターの照明費用が安ければ利用したいという意見がある(自由意見)
  - イベントができるスペースが欲しいという意見もあり、市民の憩いの場としての機能について検討する必要がある(自由意見)
  - バスケットボールやテニス等屋外で行うスポーツ設備や子ども向けの遊具を充実させてほしいという意見がある(自由意見)

- 公園共通**
- 大里内原公園、富祖崎公園ともにその施設が所在している**地域の住民利用が90%**
  - 両公園とも「満足」「ほぼ満足」と回答した人の割合が大里内原公園で約25%、富祖崎公園で6%と少ない
  - 両公園ともに「散歩や休憩ができる落ち着いた場」「子どもたちの遊び場」を求める人の割合が最も多い

- 富祖崎公園**
- 「地域の交流の場」(45%)、「球技などができる運動の場」(31%)
  - 外灯がなく暗いという意見が多い(自由意見)
  - 子どもたちが遊ぶ遊具や健康遊具がないため体力づくりやトレーニングができないという意見がある(自由意見)
  - テニスコートを利用したいが整備されておらず利用できないという意見が多い(自由意見)

### スポーツ推進計画体育施設利用者ヒアリング調査

- 野球の成人利用は練習試合が多い傾向で**南城市営新開球場野球場の希望者が多い**
- サッカーの大会は陸上競技場で実施し、練習は**南城市営新開球場多目的広場と南城市志喜屋漁港多目的広場**が多い
- 中高生の部活のバレー、バスケットボールは**学校の体育館の利用と市内施設を併用している様子**である
- 成人の室内競技(バスケットボールなど)は**ほぼ自宅に近い小中学校の体育館**を利用している

### 体育施設利用者アンケート調査

- 最も利用している施設の利用理由として「参加者の**自宅や勤め先が近いから**」「所属している団体が以前から活動していたから」が約6割
- 小中学校の体育館は「**自宅や勤務先に近い**」7団体、「利用料が安い」5団体、「以前から利用」5団体の3つに分類
- バスケットボール、バドミントン、フットサルは**小中学校を12団体、南城市玉城総合体育館を5団体**が利用しており、それぞれ代替施設として機能

## 再編の方向

各体育施設の「機能再編の方向」と「施設計画・運営の改善」について、以下のように方向性を定めました。また、再編のための機能変更や施設計画・運営の改善に係る概算の費用について算出し、それぞれの施設再編を3段階に分けて実施することを想定しました。

ただし、この数値は、類似工事の費用や関連調査、参考見積等の参考となる数値と面積によって算出した参考値であり、より具体的な数値については、施設の配置や仕様等詳細な検討作業を必要とします。また、2つの都市公園内の体育施設は、機能変更等に関連する費用のみの算出で、その他公園機能に関する費用は含まれていません。

### 玉城地区

南城市陸上競技場 南城市玉城野球場 南城市玉城庭球場 南城市玉城総合体育館

#### 現状と課題

##### ①南城市陸上競技場

本施設は年間の利用者数は約1万人と比較的多いのですが、芝養生期間が年間日数の76.3%となり、芝養生期間を除く日数に対する稼働率は62.4%、養生期間を含んだ日数に対する稼働率は20.8%と少なくなります。

##### ②南城市玉城野球場

本施設は年間26.6%の稼働率となっていますが、玉城中学校に隣接していることから、稼働率の約4割弱が玉城中学校の利用となっています。

##### ③南城市玉城総合体育館

施設全体の稼働率は29.7%であり、アリーナとサブコートの年間の利用者数は約4万人となっています。しかし、サブコートは実施できる種目に限りがあること等から稼働率は低くアリーナの半分以下となっています。また、本施設のトレーニング室は他の施設のトレーニング室に比べて利用者が少ない状況です。

#### 機能再編等の方向性

##### ①南城市陸上競技場

陸上競技のうち投てき種目等の一部種目では練習場所が限られており、それらの種目が実施できる点や本施設での取り組みの成果等が見受けられるため、芝養生期間を含めて陸上施設の稼働期間の確保等が必要です。(運営)

##### ②南城市玉城野球場

一般の野球の練習試合等における需要があることから、管理を一本化し、平日の夜や休日は一般利用にするなど、利用枠の規則化等の検討が必要です。(運営)

##### ③南城市玉城総合体育館

稼働率の低いサブコートについては、限られたスペースでの実施が可能で、かつ参加人口の多い卓球やダンス等に対応する等の工夫が必要です。(施設)

利用者の少ないトレーニング室は、稼働率を向上させるため、民間事業者の参加など運営方法の改善が必要です。(運営)

##### ④南城市玉城庭球場

本施設は改善すべき課題が上らず、さらに高い稼働率で多くの市民に利用されていることから、現状維持とします。

#### 再編に係る費用規模

施設名		段階的な機能変更・整備等概算費用(千円)			合計(千円)
		第1段階	第2段階	第3段階	
南城市陸上競技場	屋外				
南城市玉城野球場	屋外				
南城市玉城庭球場	屋外				
南城市玉城総合体育館【内訳: スポーツミラー、卓球台購入】	屋内	1,166			
合計		1,166			1,166

### 大里地区

大里内原公園

#### 現状と課題

##### ①大里内原公園

現在、多目的広場は95.8%が野球で利用されています。学校の部活動やスポーツ少年団の練習場所として日常的に利用されており、「外灯を修理してほしい」「費用が安ければ利用したい」等照明に関する意見があります。また、「バスケットボールやテニス等屋外で行うスポーツ設備や子供向けの遊具を充実させてほしい」という意見もあります。

本公園の利用者の71%が期待する公園の役割として「散歩や休憩ができる落ち着いた場」と回答しました。その他に「イベントができるスペースが欲しい」という意見もあり、スポーツを行う機能のみならず市民の憩いの場としての機能について検討が必要です。

#### 機能再編等の方向性

##### ①大里内原公園

公園全体

現在、市内においては周辺人口が多く、さらに将来は年少人口と高齢人口の増加が予想されることから、参加人口の多いウォーキング・ジョギングの需要が考えられます。そのため、ウォーキングコース改修等の検討が必要です。(施設)

多目的広場

種目を考慮した市全体の施設のバランスより、サッカーをメインとした野球やイベント等も可能な多目的広場とすること等が考えられます。(機能)

市内においての周辺人口が多いことや隣接に人口集中地区もあることから、夜間の利用も考えられるため、現状の設備に照明設備の追加設置等も検討する必要があります。(施設)

ゲートボール場

周辺人口としてファミリー層が多く子どもの遊び場としてのニーズが高いため、子どもたちが遊べる広場に変更する等の検討が必要です。(機能)

そのため、家族で参加できるアウトドア等のイベントを想定し、炊事機能やシャワー機能等の整備についても検討する必要があります。(施設)

庭球場(利用停止中)

各運動施設の近くに駐車場がないことから駐車場機能に変更すること等についても検討が必要です。(機能)

#### 再編に係る費用規模

施設名		段階的な機能変更・整備等概算費用(千円)			合計(千円)
		第1段階	第2段階	第3段階	
大里内原公園全体【内訳: 遊歩道改修】	屋外		57,062		
大里内原公園 多目的広場【内訳: グラウンド整備、ナイター用照明整備】	屋外		142,604		
大里内原公園 庭球場(利用停止)【内訳: 駐車場整備、駐車場照明設備】	屋外		75,543		
大里内原公園 ゲートボール場【内訳: 多目的広場整備、外灯整備】	屋外		54,625		
合計			329,834		329,834

※着色は都市公園事業の一部を示します



## 佐敷地区

南城市営新開球場野球場 南城市営新開球場多目的広場 富祖崎運動公園 南城市さしきスポ・レクセンター

### 現状と課題

#### ①南城市営新開球場野球場

野球の成人利用は練習試合が多く、本施設の利用を希望する団体が多い傾向にあります。

#### ②南城市営新開球場多目的広場

本施設で最も利用されているのはサッカーです。サッカーは本施設と南城市志喜屋漁港多目的広場が通常の練習場として利用されており、本施設はスポーツ少年団の練習場として固定化されている可能性があります。

#### ③富祖崎公園

本施設は野球場の稼働率が33.4%であるのに対し陸上競技場の稼働率は7.7%と低い状況にあります。また、陸上競技場の利用目的として野球やソフトボール、グラウンドゴルフが多く、現在は陸上競技場として利用されていません。

利用者アンケートによると、期待する公園の役割として「地域の交流の場」が45%、「球技などができる運動の場」が31%となりました。また、「外灯がなく暗い」「子どもたちが遊ぶ遊具や健康遊具がないため体づくりやトレーニングができない」「テニスコートを利用したいが整備されておらず利用できない」という意見がありました。

#### ④南城市さしきスポ・レクセンター

トレーニング室を除く施設は年間1万人が利用しており、その稼働率はアリーナAが24.0%、アリーナBが30.7%です。一方、ラケットボールコートは2.3%、卓球場は0.5%と低い稼働率となっています。トレーニング室は本市が運営するトレーニング室の中で最も利用者が多い現状です。

### 機能再編等の方向性

#### ①南城市営新開球場野球場

野球の試合で本施設を希望する団体が多くいることから野球場の機能は現状維持とします。(機能)

一方で、現在の周辺人口は14~24歳や40代の年齢層が多く、今後も年少人口が増加傾向にあることから3×3(スリー・エックス・スリー)や、小さな子どものための遊び場等についても周辺に検討することが必要です。(施設)

#### ②南城市営新開球場多目的広場

周辺人口の年齢層や今後増加が見込める年齢層を考慮し、サッカー、野球などが可能な多目的広場としての整備等の検討が必要です。(機能)

#### ③富祖崎公園

公園全体

各運動施設から離れた位置に駐車場が整備されており利便性が低く、利便性が高まるような駐車場等の整備を検討する必要があります。また、ウォーキングコースの改修を行うことにより、市内の競技人口が多いウォーキング・ジョギングに利用されることも考えられます。さらに、周辺地区の年少人口が増加すると予想されていることから子どもたちが遊べる広場等の整備についても検討する必要があります。(施設)

野球場

利用者や周辺住民の意見を参考に利用しやすいグラウンド配置を検討し整備することにより、稼働率の向上が見込まれます。(施設)

陸上競技場

市内全体の施設バランスを考慮するとサッカーの利用が見込まれます。また利用者ニーズからは地域交流の場としてのニーズがあるため、イベントも可能な多目的広場としての機能変更についても検討する必要があります。(機能)

庭球場(利用停止中)

周辺人口の中でも年少人口の増加が予想されていることから、子どもたちが遊べる広場や利便性を高めるために駐車場機能へ変更するなど検討が必要です。(施設)

#### ④南城市さしきスポ・レクセンター

ラケットボールコートの稼働率がアリーナA、アリーナBに比べ低いことから、トレーニング室やヨガ、ダンス等、多目的な用途に利用できる機能変更等の検討が必要です。(機能)

### 再編に係る費用規模

施設名	段階的な機能変更・整備等概算費用(千円)			合計(千円)
	第1段階	第2段階	第3段階	
南城市営新開球場野球場【内訳:グラウンド整備、3×3コート整備、遊び場整備、遊歩道改修】	屋外		167,912	
南城市営新開球場多目的広場【内訳:グラウンド整備】	屋外		107,136	
富祖崎公園全体【内訳:遊歩道改修】	屋外	68,112		
富祖崎公園陸上競技場【内訳:多目的広場整備】	屋外	60,571		
富祖崎公園野球場	屋外			
富祖崎公園庭球場(利用停止)【内訳:遊び場整備、駐車場整備】	屋外	122,954		
南城市さしきスポ・レクセンター	屋内			
合計		251,638	275,048	526,686

※着色は都市公園事業の一部を示します

## 知念地区

南城市知念屋外運動場 南城市知念屋外庭球場 南城市志喜屋漁港多目的広場 南城市知念体育館

### 現状と課題

#### ①南城市知念屋外運動場

多目的グラウンドの稼働率は35.9%と高く、スポーツ少年団の練習場として固定化されている可能性があります。

#### ②南城市知念屋外庭球場

庭球場の稼働率は10.4%で玉城庭球場の1/4程度と低い状況です。

#### ③南城市志喜屋漁港多目的広場

スポーツ少年団等の日々の練習場として利用されることが多い傾向にあります。

#### ④南城市知念体育館

アリーナの稼働率は9.2%で市内の体育施設の中でも最も低く、南城市玉城総合体育館や南城市さしきスポ・レクセンターの1/3程度となっています。一方で、トレーニング室の利用者は一般が約3千6百人、高校生以下が約5百人とアリーナの稼働率と比べると利用者が多い傾向にあります。

### 機能再編等の方向性

#### ①南城市知念屋外運動場

多目的グラウンドは種目を考慮した市内全体の施設バランスの点からサッカーや野球を中心とした多目的の広場とする等の検討が必要です。(機能)

#### ②南城市知念屋外庭球場

利用者の満足度を上げ稼働率の向上を目指すため、サーフェイスの張替え等を検討する必要があります。(施設)

#### ③南城市志喜屋漁港多目的広場

現在施設内に日陰がないことから、あずまややテントの設置など日陰をつくるための設備の整備等を検討することが必要です。(施設)

#### ④南城市知念体育館

本施設は稼働率が低く、現状の周辺人口規模からも改善の可能性は低いことが考えられます。また、施設は老朽化しており、さらに進行すると危険性を伴う可能性もあるため、体育施設としての機能廃止の方向とします。そのため、利用者の多いトレーニング室の機能をさしきスポ・レクセンター等へ移転する等代替案を検討する必要があります。(機能)

### 再編に係る費用規模

施設名	段階的な機能変更・整備等概算費用(千円)			合計(千円)
	第1段階	第2段階	第3段階	
南城市知念屋外運動場 多目的グラウンド【内訳:グラウンド整備】	屋外	132,087		
南城市知念屋外運動場 庭球場【内訳:サーフェイス張替え】	屋外		32,313	
南城市志喜屋漁港多目的広場【内訳:広場整備、あずまや整備】	屋外	37,388		
南城市知念体育館【内訳:撤去費】	屋内		147,185	
合計		37,388	279,272	32,313
				348,974

現状の体育施設機能



施設名	スポーツ機能(主として利用)										その他の機能 交流・保養・レクリエーション
	野球	サッカー	陸上	テニス	ジョキング・ウォーキング	バスケットホール	バレーホール	バドミントン	卓球	その他	
南城市陸上競技場		○	○							○	
南城市陸上競技場 トレーニング室											
南城市玉城野球場	○										
南城市玉城庭球場				○							
南城市玉城総合体育館						○	○	○		○	
南城市玉城総合体育館 トレーニング室											
大里内原公園全体					○						○
大里内原公園 多目的広場	○										
大里内原公園 庭球場(利用停止)											
大里内原公園 ゲートボール場										○	
南城市営新開球場 野球場	○				○						
南城市営新開球場 多目的広場	○	○									
富祖崎公園全体					○						
富祖崎公園 陸上競技場	○									○	
富祖崎公園 野球場	○										
富祖崎公園 庭球場(利用停止)											○
南城市さしきスポ・レクセンター						○	○	○	○	○	
南城市さしきスポ・レクセンター トレーニング室											○
南城市知念屋外運動場 多目的グラウンド	○										
南城市知念屋外運動場 庭球場				○							
南城市志喜屋漁港多目的広場		○									
南城市知念体育館 アリーナ						○	○	○		○	
南城市知念体育館 トレーニング室											
各スポーツ機能数	7	3	1	2	3	3	3	3	1	7	2

再編後の体育施設機能



施設名	スポーツ機能(主として利用)										その他の機能 交流・保養・レクリエーション
	野球	サッカー	陸上	テニス	ジョキング・ウォーキング	バスケットホール	バレーホール	バドミントン	卓球	その他	
南城市陸上競技場		○	◎								○
南城市陸上競技場 トレーニング室											
南城市玉城野球場	○										
南城市玉城庭球場				○							
南城市玉城総合体育館						○	○	○	◎	◎サブアリーナをダンス・卓球等の利用拡大	
南城市玉城総合体育館 トレーニング室											
大里内原公園全体					◎ コース改修						◎
大里内原公園 多目的広場	○	◎									◎
大里内原公園 庭球場(利用停止)											
大里内原公園 ゲートボール場											◎
南城市営新開球場 野球場	○				◎ コース改修						
南城市営新開球場 多目的広場	○	○									
富祖崎公園全体					◎ コース改修						◎
富祖崎公園 陸上競技場	○									○	◎
富祖崎公園 野球場	○	◎									
富祖崎公園 庭球場(利用停止)											◎
南城市さしきスポ・レクセンター						○	○	○	○	◎ラケットボールコートトレーニング室、ヨガ、ダンス等に利用	
南城市さしきスポ・レクセンター トレーニング室											
南城市知念屋外運動場 多目的グラウンド	○	◎									
南城市知念屋外運動場 庭球場				○							
南城市志喜屋漁港多目的広場		○								○	
南城市知念体育館 アリーナ											閉鎖
南城市知念体育館 トレーニング室											閉鎖に伴い移転
現状のスポーツ機能数	6	3	1	2	0	2	2	2	1	3	0
追加されるスポーツ機能数	0	3	0	0	3	0	0	0	1	2	6
合計の機能数	6	6	1	2	3	2	2	2	2	5	6

屋内施設を示す

◎: 新たに加わる機能・強化される機能を示す

## ■ ■ 今後の進め方 ■ ■

本計画は、利用者の利用実態やニーズ、施設周辺人口等の将来の可能性から、本市全体の体育施設の機能再編を検討したものであり、1つの方向性を示したものです。今後再編をさらに具体化するためには次の点を検討することが必要です。

### 市民の 合意形成

市民に対して、機能変更の必要性とその内容、また機能変更によるメリット・デメリット等を詳細に説明する必要があり、今後その合意形成のための具体的な方法について検討します。

### 民間企業や 関連産業の 参加

民間活力を利用するパーク PFI などPPP (public private partnership: 官民パートナーシップ、官民連携)の可能性を検討するため、民間企業や関連産業などと意見交換の場を設けることを検討します。

### 広域避難場所 としての機能

対象の体育施設は広域避難場所としての機能も兼ねている施設もあり、再編全体及びその段階的な再編の実施過程において、その機能が失われないように、また失われる可能性がある場合は代替の機能について確認します。

### 関連計画等 との整合性

個別施設や都市公園については関連調査や計画が並行して進められており、それらとの整合性を図ります。さらに、南城市陸上競技場周辺や南城市宮新開球場周辺の体育施設は、将来的に一団の都市公園としての整備の可能性もあり、その流れとの調整も検討します。

### 周辺施設との 連携

周辺施設等と連携することでより利用率を高める場合や魅力ある機能となる場合もあります。そのため、今後対象施設以外との連携も視野に入れた検討を行います。

例えば

- ・富祖崎公園のウォーキングコースは海沿いの護岸を通じ南城市市宮新開球場まで繋ぐ
- ・大里内原公園と大里城址公園間の遊歩道等を通じた連携 など

### 庁内の体制 の構築

本計画で対象としている体育施設の管理は複数の担当課にわたり、またその機能は様々な施策に関連しています。そのため、今後この再編の課題を具体化するために、情報を共有し、必要に応じて様々な視点から議論を重ね、決定するため庁内体制の構築を行います。

### 管理体制の 検討

本市の体育施設を始めとする運動やスポーツが可能な施設は、複数課で管理していますが、今後は、市民に分かりやすいようにワンストップの窓口を設置するなど管理体制について検討します。

### ■ ■ 本計画の問い合わせ先 ■ ■



〒901-1190 沖縄県南城市佐敷新里1870番地

南城市教育委員会 生涯学習課

電話 (098) 917-5369

FAX (098) 917-5436